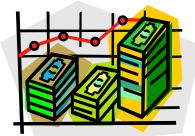


作成日：2012.1.31 更新日：2018.9.15



キーワード

通貨 貨幣 財政 財政政策 金融政策 インフレ デフレ  
国内総生産(GDP) 景気 ミクロ経済学 マクロ経済学 家計  
財市場 市場メカニズム

🔗 関連する授業：「経済学」「現代経済論」

》》》 入門的な情報源 《《《

そもそも「経済」とはということなのか、わかりやすく解説したものを読んでみましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例】

\* 出版年が古いものについては現在の日本の経済状況とは異なる記述もあります。

資料情報	請求記号	配架場所
『中学生にもわかる大学の学門』中央大学総合政策学部/編 藝神出版社 1997 → “金融～貨幣の謎を解く～”の章が参考になります。	002/C	3F
『経済ってそういうことだったのか会議』佐藤雅彦、竹中平蔵 日本経済新聞社 2000→経済の素人の疑問にスペシャリストがわかりやすく解説。	330/S	3F
『高校生のための経済学入門』小塩隆士 筑摩書房 2002 →経済学を教える大学教員による初歩の経済学	B331	3F ブックレット
『入門経済学 常識から科学へ』鶴田満彦/編 有斐閣 1990 →わかりやすい解説で定評がある本です。各章ごとにエクササイズがあり、内容の理解度を整理しながら読み進めることができます。	B331/T	3F ブックレット
『マルクスる？ 世界一簡単なマルクス経済学の本 改定新版』木暮太一 マトマ出版 2010 →マルクス経済学の基本・用語を懇切丁寧に教えてくれます。	331.6/K	3F
『落ちこぼれでもわかるミクロ経済学の本』木暮太一 マトマ出版 2010	331/K	3F
『今までで一番やさしい経済の教科書』木暮太一 マトマ出版 2012 →経済の基本を語り口調で解説する、入門書の入門書の本です。	331/K	3F
『経済が世界一シンプルにつかめる本 ぼくらの「衣・食・住」が世界経済へつながる。「ヒト・モノ・カネ」が世界のビジネスを動かしている。』木暮太一 明日香出版社 2010	333.6/K	3F

個々の語句について調べるには次のものが便利です。

※辞書類は特に事情がない限り最新版を見るようにしましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
『経済新語辞典』日本経済新聞社 2006	R330.33/N	3F 参考図書
『現代用語の基礎知識』自由国民社 毎年刊行	R813.7/G	3F 参考図書
『有斐閣経済辞典』有斐閣 2002	R330.33/K	3F 参考図書

》》》 図書を探す 《《《

まずは、学内の関連図書を探しましょう。

■ テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

330	経済	331	経済学
331.3-331.7	経済学各学派	331.8	経済各論
332	経済史・事情・経済体制	333	経済政策・国際経済
337	貨幣・通貨・景気変動	338	金融・銀行・市場
340	財政	678	貿易

\* このほか、特定の分野における経済学（農業経済・家庭経済・林業経済など）もあります。

■OPAC で探す

→簡易検索で“経済”などを入れ、「資料種別」を「図書」で絞り込みましょう。

\*単に“経済”や“経済学”では、大量にヒットしますので、分類番号やキーワードを加えるなどの絞り込みが必要です。

→配架場所が研究室の場合は、カウンターでご相談ください。

【本学で所蔵している図書の一例～分類番号やキーワードを加えて検索】

検索例	資料情報	請求記号	配架場所
経済+331	『経済倫理＝あなたはなに主義?』橋本努 講談社 2008	331.1/H	3F
経済+332	『10万年の世界経済史』グリゴリー・クラーク 日経 BP 2009	332/C/上 332/C/下	3F
経済+333	『死に至る地球経済』浜矩子 岩波ブックレット 2010	333.6/H	3F ブックレット
看護+経済	『看護師の働き方を経済学から読み解く 看護のポリティカル・エコノミー』角田由佳 医学書院 2007	N230/T	2F
福祉+経済	『生活経済からみる福祉 格差社会の実態に迫る』馬場康彦 ミネルヴァ書房 2007	365.4/B	3F
食+経済	『食料経済 フードシステムからみた食糧問題』高橋正郎 理工学社 2010〈第4版〉	611.3/T	3F
農業+経済	『農業がわかると、社会のしくみが見えてくる』生源寺眞一家の光協会 2010	611/S	3F

本学にはない図書も探してみましょう。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の図書・雑誌を探すことができ、所蔵館が表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

>>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。

■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『経済セミナー』/日本評論社（月刊）	2006-現在	2F・S 字書架	2010-現在
『経済』/新日本出版社（月刊）	2006-現在	2F・S 字書架	2001-現在
『農業と経済』/昭和堂（月刊）	1990-現在	2F・S 字書架	1940-現在
『東洋経済』/東洋経済新報社（週刊）	2017-現在	2F・S 字書架	2004-現在
『日経ビジネス』/日経 BP 社（週刊）	2017-現在	2F・S 字書架	過去 2 か月程度
『一橋ビジネスレビュー』/東洋経済新報社（季刊）	2017-現在	2F・S 字書架	2000-現在

→“Web 目次”欄は出版社サイトにバックナンバーの目次が掲載されている範囲です。特集などを探すのに便利です。

■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。  
→例えば「物々交換 貨幣」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。

物々交換と貨幣的交換：最適量は本当に最適か？  
 片岡孝夫 商学研究科紀要 60, 1-14 2005  
 機関リポジトリ CiNii-PDF オープンアクセス

このように、CiNii-PDF オープンアクセス 機関リポジトリ J-STAGE というマークがついていれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)

\*何もマークがない場合～論文詳細画面の  CiNii Books のアイコンをクリックすると所蔵館が表示され、本学にその雑誌がある場合は「名寄市立大学図書館」が一番上にきます。その際、所蔵範囲を確認しましょう。

## >>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門紙は次のとおりです。

### ●原紙

資料情報	種類	所蔵範囲
日本経済新聞	専門紙	過去3ヶ月程度
朝日新聞	一般紙	過去3ヶ月程度
毎日新聞	一般紙	過去3ヶ月程度
北海道新聞	一般紙(ブロック紙)	過去1年程度
読売新聞	一般紙	過去1年程度
産経新聞	一般紙	過去3ヶ月程度

\*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。(1948.1-2011.3～書庫)

### ●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルII」(学内のみ)～キーワード・日付などから検索できます。

→例えば、「日本経済 デフレ」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。

(平成経済) 増えぬ給料、減るゆとり 働く人のお金から振り返る30年  
 2018年5月13日 朝刊 経済総 4

## >>> 専門的な情報源・統計 <<<

更に深くテーマを掘り下げるには、白書や統計・法令などの情報源が役立ちます。

【図書館で所蔵している資料の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『経済財政白書』内閣府→国民経済の1年間の動きを総合的に分析。	R330.59/K	3F 参考図書
『日本統計年鑑』総務省統計局→我が国の国土・人口・経済など広範な分野にわたる基本的な統計データを網羅的・体系的に収録	R351.059/N	3F 参考図書
『世界経済の潮流』内閣府→世界経済に関する報告書。年2回刊行。	R332/S	3F 参考図書
『労働年鑑』旬報社 →各年の経済動向・労働経済動向などが載っています。	R366.059	3F 参考図書

## >>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

### ●内閣府 <http://www.cao.go.jp/>

→「白書・報告書」の項目から、『経済財政白書』や『日本経済』・『世界経済の潮流』などが公開されています。 <http://www5.cao.go.jp/keizai3/whitepaper.html>

- 金融庁 <http://www.fsa.go.jp/>  
→金融機能の安定と、円滑化を図る内閣府の外局。「公表物」のところから政策の報告書の全文を読むことができます。
  - 経済産業省 <http://www.meti.go.jp/>  
→産業政策・通商政策・産業技術・貿易などを所管する。『通商白書』や『エネルギー白書』などの全文を読むこともできます。
  - 日本経済研究センター(JCER) <http://www.jcer.or.jp/>  
→国内外の財政・金融・経済問題について調査研究する民間研究機関(シンクタンク)。経済予測や研究レポート、コラムなど豊富な内容が掲載されています。学術誌『日本経済研究』は全文公開。
  - 日本経済研究所 <http://www.jeri.or.jp/>  
→経済・社会問題解決に取り組む一般財団法人。研究員レポートは全文公開。地域未来研究センターには“地図の玉手箱”という雑学的な地域情報があります。
  - 家計経済研究所 <http://www.kakeiken.or.jp/jp/index.html>  
→社会の最小単位である家庭の経済「家計」の持つ意味に注目し、生活者の視点に立って調査研究をすすめる機関です。機関誌『季刊 家計経済研究』の目次(一部本文も)が公開されています。
  - 経済指標のかんどころ <http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/lib/kandokoro/index.html>  
→富山県統計協会の経済情報書籍のweb版。用語解説としても便利です。
  - 日本経済学会連合 <http://www.ibi-japan.co.jp/gakkairengo/htdocs/gaiyou/index.html>  
→経済学と関連する分野の学会の連合体です。60以上の学会が加盟しています。
- 👉困ったときには
- 国立国会図書館のリサーチ・ナビ <http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>  
→「調べ方案内」では、特定テーマに関する資料や調べ方を蓄積し、提供しています。

## 図書館にない資料を入手するには

### ■直接利用

所蔵している図書館を調べ(CiNii Books など)直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。(道内 39 大学 47 館)

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

\*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

### ■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。申込用紙に記入の上、申し込んでください。

\*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご承知おきください。

### ■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

\*絶版などの理由で購入できない場合もあります。